

社会福祉法人野菊の里 事業報告書

平成28年からの社会福祉法人制度の改革により、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組など社会福祉法人としての責務が明確化されました。

経営組織のガバナンスの強化については、組織の見直しに伴い評議員会は、議決機関として重要事項の決定権等を持つ組織として、内部統制機能を果たしてきました。事業運営の透明性の向上については、財務諸表、現況報告書、役員報酬等の公表を行うとともに、財務規律の強化については、予算に基づく適切な会計処理、法令遵守を基に、新会計システムの運用、規則・規程の内部規範の整備に努めました。地域における公益的な取組については、「頼れる地域づくり」を地域の住民の方々と一緒に考える「あったか地域サポート事業」の継続取組、地域との交流事業を進めるとともに、上峰町の要請に応え一人暮らしの高齢者への配食事業を支えてきました。

令和元年度は、地域包括ケアシステムの推進を図るため、今村病院（医療）との連携を以て、中重度の在宅介護者に対応していくために看護小規模多機能型居宅介護事業所及び住宅型有料老人ホームを開設し、法人内地域包括ケアシステムの確立に向け取り組んでまいりました。

介護職員の処遇改善に向けては、国において消費税改定を財源に介護人材確保策として創設された特定処遇改善加算を取得し、更なる処遇の改善に努めるとともに、介護人材の不足改善に向けた国の動きに呼応する形で、外国人技能実習生を受け入れました。

保育事業については、改定保育指針の施行に基づき、より子ども主体の保育所運営に心掛けるとともに、保育士の資質・専門性の向上に取り組んでまいりました。また、令和元年度は、多様な保育ニーズに応えるとともに保育所経営の安定化を図るため、保育園から幼保連携型認定こども園へ移行するための準備を進めました。

福祉ニーズは、制度の変遷とともに、年々取り組む課題のハードルが高くなってきています。こうした背景下、地域や法人内部の実情に即して、できる取組から確実に実践していくことがますます重要となってきました。より実効性を高めていくことを念頭に、地域における社会福祉法人としての役割を旨とし、事業計画に基づき令和元年度は、次のとおり取り組みました。

I 法人本部の重点事業

(1) 理事会・評議員会及び監査

- ① 改正社会福祉法に沿った議決機関（評議員会）、執行体制（理事会）、牽制機能（監事）を構築し、定時（通常会議）、臨時会を開催した。

(2) 法人本部の強化

- ① 会計・人事・給与システムにより法人及び事業所の経営状況を的確に把握するとともに、財務規律の強化を図り、人事・給与管理の統括により、本部機能の強化に努めた。

(3) 経営基盤充実への取組

- ① 経営状況の適切な把握、各部署の諸課題への対応のための管理者会議（施設長及び課長）及び各月の運営会議（拠点の主任、管理者）を開催した。
- ② 家族等との早期の面談など、利用者の滞納防止に努めるとともに、滞納者に対しては分割での支払い計画の作成を求め確実な支払いにつなげた。
- ③ 今後の保育園経営を見据え、保育園から多様な保育ニーズに応えられる幼保連携型認定子ども園への移行を進めた。

(4) 各種加算の取得について

- ① 制度改正に伴う研修会を実施するとともに、施設として取れる加算、取るべき加算について検討し新たな加算が、取得できる体制づくりに努めた。
- ② 医療（今村病院）との連携を強化し、更なる地域包括ケアシステムの推進を図るため、看護小規模多機能型居宅介護事業所併設の有料老人ホームを開設した。
- ③ 消費税改定に伴う新たな特定処遇改善加算を取得し職員の処遇改善、介護の質の向上、法人としてのサービス向上の定着化を進めた。

(5) 人事制度及び人事管理の適正化

- ① 就業規則、人事考課規程によるキャリアパス制度の定着を図り、正規職員、役職員への登用を行った。
- ② 理事長による職員の面談、「適正申告」制度の実施、それぞれの結果を参照とし、人事管理、組織管理上の問題点の把握を行った。
- ③ 計画的な研修の実施、互助会を通しての自己研修に対する助成により職員として必要な知識技術の取得に努めた。
- ④ 介護職の負担軽減のためICT、介護ロボット活用事業への研究等の取組を進めた。
- ⑤ 健康診断、メンタルヘルス不調を未然に防止するためストレスチェックなど、健康管理の諸施策を実施した。また、職員互助会を通して、職員間の交流の機会、文化教養のための研修参加などに対して助成を行うなど、働きやすい職場環境づくりに努めた。
- ⑥ 多様な介護人材の受け入れとして高齢者、障害者の活用を図るとともに、新たに介護職が加えられた外国人技能実習生2名をカンボジアから受け入れた。
- ⑦ 安定的な保育士配置の確保を図るため、利用園児数に応じた定員の見直しについて上峰町との協議を行った。

(6) 地域における公益的な活動

- ① 社会福祉法人の地域貢献事業の一環として、地域の社会資源（関係機関・団体）と連携を図るとともに、在宅高齢者への情報提供やサロン事業への支援に取り組んだ。（平成28年からあったか地域サポート事業の実施）また、上峰町の要請により日曜日の一人暮らしの高齢者への配食サービスを実施した。

(7) 広報活動の充実

- ① ホームページにより施設及び事業所ごとにそれぞれの事業の魅力づくりについて検討させるとともに、適時に行事、案内等の発信を行った。また、求人情報に力を入れ、職員の処遇、職場環境、研修制度、互助会、協力関係にある医療機関の強み等他法人にない情報を積極的に発信した。
- ② 社会貢献事業の実施についての広報活動を実施した。
- ③ 法人運営の透明性の確保ため、情報公開のページにより法人事業計画、財務状況、利用者等の苦情、要望への対応、職員の処遇改善事業等の情報の発信に取り組んだ。

(8) 安全管理・リスクマネジメント

- ① 利用者の人権尊重、プライバシー保護、身体拘束、事故対策等についての各委員会を月1回開催し、リスク管理、サービス改善に努めた。
- ② 利用者、利用者家族、職員等からの「職員の不適切なケア報告書」を通して、職員の不適切なケアの解決、サービスの質の改善を図った。また、苦情解決に関する「第三者委員会」を開催し、苦情・要望状況への取組内容を委員に説明するとともに、その内容を公表した。
- ③ 安全管理・リスクマネジメント実務研修に出席させ、ヒヤリハットの分析から再発防止への取組を周知させた。

(9) 防災・減災対策

- ① 集中豪雨や台風による河川の氾濫や土砂災害等の風水害に十分な対応策を講じることができるよう関係町と協議を行い防災計画書の見直しを行った。
- ② 災害時の職員の協力体制を図るため、災害一斉メールにより夜間非常招集訓練を実施した。
- ③ 火災発生を想定し、職員による利用者の避難誘導を行い、誘導にかかる時間、一人では誘導できない状態の悪い方の表示など、実際の避難実施を行い、消防署からの意見評価を受け改善に努めた。また、併せて火災報知機等の点検を行った。
- ④ 地元住民、地元消防団、消防署の参加による夜間避難訓練を実施し、災害時のそれぞれの役割等について確認した。

(10) 施設の整備

- ① 看護小規模多機能型居宅介護事業所及び住宅型有料老人ホームの建設工事を竣工した。
- ② 特別養護老人ホーム野菊の里の居室空調設備を改修した。
- ③ ひよ子保育園かみみねの認定子ども園への移行に伴う施設・設備等の改修を行った。

Ⅱ 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会の開催

開催年月日	議 題
令和元年5月30日	(議決事項) 1 平成30年度事業報告及び決算(計算書類及び財産目録)の承認について 2 社会福祉法人野菊の里就業規則の一部改正について 3 社会福祉法人野菊の里給与規程の一部改正について 4 社会福祉法人野菊の里臨時職員等就業規則の一部改正について 5 社会福祉法人野菊の里パートタイマー就業規則の一部改正について 6 社会福祉法人野菊の里組織規程の一部改正について 7 社会福祉法人野菊の里看護小規模多機能フィオーレとどろき運営規程の制定について 8 社会福祉法人野菊の里有料老人ホームフィオーレとどろき管理規程の制定について 9 社会福祉法人野菊の里業務執行理事の執行業務に関する規程の制定について 10 社会福祉法人野菊の里夢の里拠点における居宅介護支援事業所の開設について 11 社会福祉法人野菊の里夢の里拠点指定居宅介護支援事業運営規程の制定について 12 利益が相反する取引の承認について 13 令和元年度佐賀県介護福祉士修学資金等貸付制度を利用する学生の連帯保証について 14 理事及び監事の選任候補者の承認について 15 施設長の任免その他重要な人事について 16 定時評議員会の招集事項について (報告事項) 1 専決処分事項の報告について 2 看護小規模多機能フィオーレとどろき及び有料老人ホームフィオーレとどろきの開設について 3 平成30年度における社会福祉充実残額について
令和元年6月20日	(議決事項) 1 理事長の選定について 2 業務執行理事の選定について
令和元年10月21日	(議決事項) 1 社会福祉法人野菊の里定款の一部改正について 2 社会福祉法人野菊の里定款細則の一部改正について 3 社会福祉法人野菊の里組織規程の一部改正について 4 社会福祉法人野菊の里特別養護老人ホーム野菊の里入所・退所取扱規

	程の制定について 5 利益相反取引の承認について 6 施設長の任免について (報告事項) 1 ひよ子保育園かみみね指導監査結果通知書及び改善状況報告書について 2 専決処分事項の報告について 3 令和元年度事業経過報告（理事長の職務の執行の状況）について 4 退職慰労金の支出について
令和元12月5日	(議決事項) 1 令和元年度社会福祉法人野菊の里第1次補正予算について 2 社会福祉法人野菊の里パートタイマー就業規則の一部改正について 3 社会福祉法人野菊の里宿直勤務に関する規程の制定について 4 臨時評議員会の招集事項について (報告事項) 1 令和元年度社会福祉法人指導監査の結果について
令和2年3月2日	(議決事項) 1 社会福祉法人野菊の里定款の一部改正について 2 令和元年度社会福祉法人野菊の里第2次補正予算について 3 令和2年度社会福祉法人野菊の里事業計画及び収支予算について 4 業務執行理事の選定及び解職について 5 社会福祉法人野菊の里組織規程の一部改正について 6 法人本部長の任命及び経営支援本部長の任免について 7 社会福祉法人野菊の里役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正について 8 社会福祉法人野菊の里給与規程の一部改正について 9 社会福祉法人野菊の里パートタイマー就業規則の一部改正について 10 ひよ子保育園かみみねに関する規則及び規程の一部改正について 11 利益相反取引の承認について 12 空調設備設置工事請負契約について 13 臨時評議員会の招集事項について (報告事項) 1 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について 2 専決処分事項の報告について (議決事項)

(2) 評議員会の開催

開催年月日	議 題
令和元年6月20日	(議決事項) 1 平成30年度事業報告及び決算（計算書類及び財産目録）の承認について

	2 理事及び監事の選任について (報告事項) 1 社会福祉法人野菊の里組織について 2 看護小規模多機能フィオーレとどろき及び有料老人ホームフィオーレとどろきの開設について 3 施設長の任免その他重要な人事について 4 令和元年度佐賀県介護福祉士修学資金等貸付制度を利用する学生の連帯保証について
令和元12月19日	(議決事項) 1 社会福祉法人野菊の里定款の一部改正について 2 令和元年度社会福祉法人野菊の里第1次補正予算について (報告事項) 1 ひよ子保育園かみみね指導監査結果通知書及び改善状況報告書について 2 施設長の任免について
令和2年3月12日	(議決事項) 1 社会福祉法人野菊の里定款の一部改正について 2 令和元年度社会福祉法人野菊の里第2次補正予算について 3 令和2年度社会福祉法人野菊の里事業計画及び収支予算について 4 社会福祉法人野菊の里役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程の一部改正について (報告事項) 1 業務執行理事の選定及び解職について 2 法人本部長の任命及び経営支援本部長の任免について

(3) 監査の実施

開催年月日	内 容
令和元年5月15日	1 平成30年度決算監査 平成30年度法人並びに経営施設等の事業報告、決算並びに理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査が実施された。

Ⅲ 事業拠点の重点事業

令和元年度は、以下の事業を行った。

- (1) 特別養護老人ホームの経営
- (2) 短期入所生活介護（ショートステイ）事業の経営
- (3) 通所介護（デイサービス）事業の経営
- (4) 訪問介護（ホームヘルプ）事業の経営
- (5) 障害者福祉サービス（ホームヘルプ）事業の経営
- (6) 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム）の経営
- (7) 老人介護支援センターの経営

- (8) 介護老人保健施設の経営
- (9) 通所リハビリテーション事業の経営
- (10) 保育所の経営
- (11) 居宅介護支援事業の経営
- (12) 看護小規模多機能型居宅介護事業の経営
- (13) 有料老人ホームの経営